

2025年度

東京都立大学大学院
経営学研究科 経営学専攻
博士前期（修士）課程
経営学プログラム学生募集要項

この募集による入学者のための授業科目は、主に、平日夜間及び土曜日に本学丸の内サテライトキャンパスにおいて開講されます。

一般選抜 9 月入試

一般選抜 2 月入試

公共経営特別選抜 2 月入試

東京都立大学大学院 経営学研究科

日程・入試内容に変更がある場合は本研究科ホームページ（大学院入試情報：<https://www.biz.tmu.ac.jp/examinee/entrance/>）に掲載します。

経営学研究科経営学専攻博士前期課程アドミッションポリシー（抜粋）

1 理念

経営学専攻博士前期課程には、経営学プログラム、経済学プログラム、ファイナンスプログラムの3つのプログラムがあり、各プログラムにおいて、次のような分野で体系的なカリキュラムを提供します。

[経営学プログラム] 経営戦略、マーケティング、経営組織・ヒューマンリソースマネジメント・意思決定、会計学、データサイエンス

[経済学プログラム] 経済学、経済史

[ファイナンスプログラム] 投資運用、デリバティブ、リスク管理、金融経済学

上記の各カリキュラムを履修するために必要な能力を判定するため、プログラムごとに選抜試験内容を定めます。

2 求める学生像（経営学プログラムに関する部分を抜粋）

専門分野を学ぶための十分な基礎学力を持ち、以下のようなキャリア形成に意欲的に取り組みながら、自己や社会に新たな価値を創造することのできる人

1. 経営戦略や組織変革に関わる民間企業の管理職およびその候補者
2. 民間企業の経営感覚を公的機関に導入しようとする管理職およびその候補者
3. 経営管理能力を身につけ技術革新をビジネスに結びつけていこうとする技術者
4. 経営学に関する広い教養を持ち、最先端の研究に携わる研究者を志望する人

3 入学者に求める能力（経営学プログラムに関する部分を抜粋）

1. 多様なキャリアを背景とした志望分野に関する専門的知識及び経営学全般にわたる広い知識
2. 志望分野において自らが主体的に問題を発見し、課題を解決する能力
3. 論理的な思考力

4 入学者に求める能力の評価方法（経営学プログラムに関する部分を抜粋）

（9月入試）

経営学プログラムにおける選抜試験では、筆答試験と口頭試験を行います。

筆答試験では経営学の各分野（経営戦略論、経営組織論、マーケティング、会計学、データサイエンス、数学）から出題された問題から選択・解答し、その分野に関する知識や論述力を判定し、口頭試験では論理的な思考力とキャリアへの志向性を重視して判定します。

提出された書類（研究計画書等）、筆答試験、口頭試験により、上記能力や専門性について総合的に判定します。

（2月入試）

上記の9月入試と同じ内容で各プログラムの選抜試験を行う他、経営学プログラムにおいては公共経営特別選抜を行います（後略）。

※経営学研究科経営学専攻博士前期課程アドミッションポリシーの全文については、以下のURLより参照してください：https://www.tmu.ac.jp/entrance/graduate/admission_policy/eba.html

2025年度 経営学研究科経営学専攻(博士前期課程) 経営学プログラム一般選抜9月入試

1 募集定員

経営学専攻50名（経営学プログラム、経済学プログラム、ファイナンスプログラムの合計）

経営学プログラムでは30名程度（一般選抜9月入試、同2月入試、公共経営特別選抜2月入試の合計）を予定しています。また、募集定員に満たない場合でも入学を許可しないことがあります。なお、経済学プログラム、ファイナンスプログラムの募集については、別途要項があります。経営学プログラム一般選抜9月入試と経済学プログラム9月入試、ファイナンスプログラム9月入試を併願することはできません。

2 出願資格

出願時に次のいずれかに該当する者としします。なお、日本語を母語としない者は、日本国際教育支援協会による日本語能力試験(JLPT)のN1の認定を受けている必要があります（旧試験の1級の認定を含む）。

- (1) 学校教育法第83条の大学を卒業した者及び2025年3月末までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者（大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者）及び2025年3月末までに授与される見込みの者（出願時に大学改革支援・学位授与機構の学位授与申請受理証明書を提出できる者）
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2025年3月末までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2025年3月末までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者及び2025年3月末までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む）により、学士の学位に相当する学位を授与された者（2025年3月末までに修了及び学位授与見込みの者を含む）

- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号:旧大学令による大学、各省庁組織令・設置法による大学校を卒業した者等)
- (9) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、若しくは我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了し、本研究科の教授会においてあらかじめ定めた単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳(2025年4月1日現在)に達する者

※ 上記出願資格(10)により出願しようとする者は、経営学研究科経営学専攻ホームページ 入試情報ページに掲載の本学所定様式を用いて、出願前に事前審査を受けることができます(事前審査の書類提出期間:2024年6月28日(金曜日)～7月3日(水曜日)消印有効)。事前審査を経ずに出願することは可能ですが、出願資格が認められなかった場合には受験料及び提出書類は返却されません。

3 出願期間等

出願は郵送のみ受け付けます。

受付期間:2024年7月18日(木曜日)～7月23日(火曜日)

2024年7月23日(火曜日)消印有効

※ 封筒の表に「経営学研究科願書在中」と朱書きし、速達簡易書留としてください。

送付先:〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1

東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当

4 出願手続

出願は、次に掲げる書類を一括して経済経営学部教務係 大学院担当に郵送してください。なお、記載にあたっては、黒色のボールペンを使用してください(消せるボールペン(フリクションボール等)の筆記用具は不可)。受理した書類は返却しません。

- (1) 一般選抜9月入試入学志願票一式(本研究科所定の様式を使用し、写真票等は切り離さないこと) 1部
- (2) 一般選抜9月入試口頭試問面接票(本研究科所定の様式) 1部
- (3) 成績証明書(大学学部卒業(見込)者は学部の成績証明書、大学院修了(見込)者は学部及び大学院の成績証明書)の原本(複写不可) 1部

- (4) 卒業（見込）証明書（大学学部卒業（見込）者は学部の卒業（見込）証明書、大学院修了（見込）者は学部及び大学院の卒業（見込）証明書）又は大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書、学位授与申請受理証明書若しくは短期大学長又は高等専門学校長の学位授与申請（予定）証明書の原本（複写不可）。日本国外の大学・大学院を卒業・修了した者で卒業・修了証明書に学位取得の記載がない場合には、学位取得証明書（原本）も提出してください。学位取得証明書（原本）が、和・英文以外の言語だった場合は、大使館などの公的機関で訳してもらったものも併せて提出してください（日本語学校、翻訳業者等による認証は不可）。
- ※ 編入学等をされた者は編入学等をする前の学校に在籍していたことがわかるもの（成績証明書、在籍証明書等）の原本を提出してください。…………… 1 部
- (5) 入学考査料（30,000円）の「振込を証明する書類」…………… 1 部
入学考査料の支払方法、「振込を証明する書類」の提出方法及び注意事項に関しては、25ページの「入学考査料の振込方法等について」に記載しています。必ず確認してください。
- (6) 日本語を母語としない者は、日本国際教育支援協会が発行する日本語能力試験 N1(旧試験の受験者は1級)の「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」の原本（複写不可）
- ※ 日本語能力試験合否結果通知書は受理できませんので注意してください。
…………… 1 部
- (7) 住民票の写し（原本）（外国籍の方のみ）…………… 1 部
区市町村で発行された原本に限ります。自分でコピーしたものは不可とします。住民票記載事項証明書は不可です。
- ※ 住所が定まっていない場合は、パスポートの写しを提出してください。
- (8) 研究計画書…………… 1 部
研究計画書は、A4縦長用紙（横書き）（ホチキス止め不可）に氏名を記入の上、日本語で記述してください（パソコン等での作成可。印刷は片面にしてください）。なお、この研究計画書は選考の対象となりますので、必ず本人が記述してください。研究計画書の具体的な記載内容については、6を参照してください。
- (9) 受験票返信用封筒…………… 1 通
※ 長形3号の封筒に郵便番号・住所・氏名を明記の上、94円切手（郵便料金が改定された場合は、改定後の金額）を貼付してください。
これは、受験票及び当日の受験案内を送付するものです。受験票が試験4日前までに届かない場合、東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当まで連絡してください。
- (10) 出願書類により氏名等が相違する場合は、これを確認できる証明書（戸籍抄本等）を添付してください。
- (11) 中華人民共和国の教育機関出身の志望者は24ページの注意事項「中国の大学・大学院を卒業・修了（見込を含む）した者の証明書について」を必ず確認してください。

5 指導教員

本プログラムでは指導教員制をとっており、修士論文等は、指導教員による指導の下で進められます。指導教員は入学後に、選択した教育研究プロジェクトに配置されている教員の中から割り当てられます。「教育研究プロジェクト一覧」（22ページ）及び「専任教員一覧」（23ページ）等を参考にして、提出書類の口頭試問面接票の欄に、「入学後希望する教育研究プロジェクト名」を必ず記入してください（選択できるプロジェクトは一つです）。

6 研究計画書

研究計画書では、以下の内容について記述してください。

- (1) 志望理由 A4用紙1枚（なぜ経営学を学びたいか、なぜ本学経営学プログラムを志望するのか）

※ ページ右上に氏名を記載してください。

- (2) 研究計画 A4用紙4枚以内

※ 1ページ目の右上に氏名を記載してください。

- ① 研究テーマ（修士論文若しくは課題研究のテーマとして考えていること。リサーチ・クエスションの形になっていることが望ましい）
- ② 研究の意義（その研究テーマにどのような学術上、あるいは実務上の意義があるのか）
- ③ 研究テーマに関連してこれまでに論文や専門書等で学んだこと、自分で調べたこと（これまでに読んだ主な文献やアクセスした情報のリストを付すこと）、関連した職務経験など。
- ④ 今後の研究計画（研究を進めていくにあたって今後どのような取り組みが必要か。履修すべき科目、読むべき文献、習得すべき研究手法、アクセスすべき若しくはアクセス可能な情報源など）

※ 文献の表記にあたっては、論文の場合は「著者名、発行年、表題、誌名」を、書籍の場合は「著者名、発行年、表題、出版社名」を明記すること。

7 選考方法

提出された書類と本研究科で実施する学力試験（筆答試問、口頭試問）の結果により総合的に判断して決定します。

8 学力試験の日程、場所及び試験科目

- (1) 期 日：2024年9月7日（土曜日）

- (2) 場 所：東京都立大学 南大沢キャンパス

東京都八王子市南大沢1-1 京王相模原線「南大沢」駅下車 徒歩5分

- (3) 試験時間：口頭試問 9時～18時の間（筆答試問の時間を除く）

筆答試問 13時～14時30分

※ 具体的な集合場所や時間等は、試験前に送付する当日の受験案内で確認してください。

- (4) 試験科目：経営戦略論、経営組織論、マーケティング、会計学、データサイエンス、数学か

ら一科目を選択し、解答してください。希望するプロジェクトと異なる科目を選択することも可能です。

※ 数学の出題範囲は、線形代数、微積分、確率、統計です。

※ データサイエンスの小論文は、「統計検定3級」相当の統計学の知識を前提として出題します。

※ 天変地異等の不測の事態により筆答試験及び口頭試験を実施できない場合のために、予備日を9月8日（日曜日）に設定しています。学力試験の実施に関する判断はウェブサイト

（URL：<https://www.biz.tmu.ac.jp/>）等にてお知らせします。

9 合格者発表

(1) 期 日：2024年9月24日（火曜日）14時

(2) 発表方法：経営学研究科経営学専攻ホームページ入試情報ページに掲載

URL：<https://www.biz.tmu.ac.jp/examinee/entrance/>

システムの都合により掲載時間が前後する場合があります。

※ 電話による問い合わせには応じられません。

※ 合格者全員に合格通知書を送付します。

10 入学手続

2024年11月下旬に、合格者全員に入学手続書類等を郵送します。合格者は、期限までにシステム入力及び必要書類を東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当に郵送してください。手続に関する詳細は「入学手続案内」を参照願います。この手続を怠ると入学は許可されません。

(1) 締 切 日：2025年1月31日（金曜日）消印有効

※ 封筒の表に「経営学研究科入学手続書類在中」と朱書し簡易書留としてください。

(2) 送 付 先：〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1

東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当

(3) 入 学 料：東京都の住民 141,000円（予定額）

その他の住民 282,000円（予定額）

※ 「東京都の住民」とは、本人又は配偶者若しくは一親等の親族が入学の日

（2025年4月1日）の1年前（2024年4月1日）から引き続き東京都内に住所を有する者をいいます。この認定は、本人が都内に在住の場合は住民票記載事項証明書、その他の場合は都内に在住する配偶者等の住民票記載事項証明書及び本人との親族関係を明らかにする戸籍謄本等により行います。

(4) 授 業 料：年額520,800円（予定額）

授業料の改定があった場合には、改定後の年額が適用されます。また、授業料は、前期と後期の指定された期日までに、それぞれ年額の2分の1を口座振替していただきます。

なお、入学料と授業料については減額又は免除の制度があります。

また、授業料実質無償化については、東京都公立大学法人のHP

(<https://www.houjin-tmu.ac.jp/topics/topics13247/>)を確認してください。

11 注意事項

- (1) 一般選抜9月入試と一般選抜2月入試の両方に出願することも可能です。
- (2) 障がい等により受験上及び修学上特別な配慮を希望する者は、7ページに記載の問い合わせ先まで事前に問い合わせてください。問い合わせ後、の2024年7月3日（水曜日）までに、事前協議に必要な「出願に係る協議申出書」（本研究科所定の様式）を東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当に提出（郵送）してください。
- (3) 受理した書類及び納入された入学料は返還しません。
- (4) 受験に際しては、必ず「受験票」を携帯してください。
- (5) 出願手続や受験に際し不正行為等があった場合、受験あるいは入学の許可を取り消すことがあります。

12 その他

- (1) 最終学歴が大学及び大学院を「卒業（修了）見込み」で受験された者につきましては、入学前に必ず「卒業（修了）証明書」を提出してください。
また、大学改革支援・学位授与機構が発行した学士の学位授与申請受理証明書を提出した者は、入学前に必ず「学位授与証明書」を提出してください。
- (2) 本プログラムは教育訓練給付金制度の対象です（対象経費は入学金及び初年度の授業料）。
- (3) 入学当初からの休学は認められません。
- (4) 授業の時間割は4月初旬頃に実施する「新入生ガイダンス」でお知らせします。
- (5) 入学前に転居等で住所の変更があった場合は、7ページの問合せ先まで必ず連絡してください。
- (6) 外国人留学生へのビザ・サポートについて

ビザ・サポートとは、本学への入学に際し、留学ビザの取得、現在の在留資格から在留資格「留学」への変更及び在留期間の更新が必要な者に対して、本学職員がその手続きのサポートを行うものです。サポートが必要な者は、以下のホームページから「留学ビザ取得・更新サポート申込書」をダウンロードし、必要事項を記入した上で、他の出願書類と一緒に提出してください。

URL : https://www.ic.tmu.ac.jp/study_abroad/visa.html

(注意) 国外在住で新たに留学ビザの取得が必要な者は、在留資格認定証明（COE）を取得する必要があります。しかし、2、3月の申請時期は、入国管理局が大変混み合うため、取得までに時間がかかり、経営学研究科合格者（2月入試）の場合は4月下旬から5月中旬になることが予想されます。学年始め・履修手続きの時期に日本入国待ちになる可能性があります

ので、その点をご承知おきいただくとともに、代わりに手続きができる代理人を日本国内で手配してください（9月入試の合格者であれば、入国管理局への申請サポートを早い時期に行うことができます。国外在住で新たに留学ビザの取得が必要な者は、2月入試よりも9月入試での受験を推奨します）。

(7) 個人情報の取扱いについて

本学では、個人情報について以下のとおり法令に基づき取り扱いますので、あらかじめご了承ください。

- 1 本選抜実施において本学が取得した氏名、住所、試験成績、その他出願書類に記載された情報等の個人情報については、入学者選抜(出願処理、選抜処理、選抜実施、合格発表)及び入学手続を行うために使用します。
また、本選抜実施において取得したデータは入学後の学修状況、卒業後の進路等追跡調査結果等、本選抜以外のデータとともに、東京都立大学での学びや学生生活の改善、広報活動における調査・分析を行うために利用します。これらの調査・分析結果は、個人が特定できない形に処理されて学内外に公表されることがあります。
- 2 本選抜実施において本学が取得した氏名、住所等の個人情報については、入学者のみ、教務関係(学籍、修学指導等)、学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料減免・奨学金申請等)、授業料徴収に関する業務を行うために使用します。
- 3 本選抜実施において本学が取得した氏名、メールアドレスの個人情報については、合格者のみ、入学前教育(任意参加)関係の業務(登録、連絡等)を行うために使用します。
- 4 個人情報及びプライバシー情報保護のため、本選抜実施において取得した個人情報は、それが記載された書類、及びデータ自体のいずれの形においても、厳重に秘匿され、上記の目的以外での利用は行いません。

【本プログラムに関する問合せ】

東京都立大学管理部 文系学務課

経済経営学部教務係 大学院担当

〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1

電話042(677)1111 内線1715, 1716

メールアドレス : biz@jmj.tmu.ac.jp

2025年度 経営学研究科経営学専攻(博士前期課程) 経営学プログラム一般選抜2月入試

1 募集定員

経営学専攻50名（経営学プログラム、経済学プログラム、ファイナンスプログラムの合計）

経営学プログラムでは30名程度（一般選抜9月入試、同2月入試、公共経営特別選抜2月入試の合計）を予定しています。また、募集定員に満たない場合でも入学を許可しないことがあります。なお、経済学プログラム、ファイナンスプログラムの募集については、別途要項があります。経営学プログラム一般選抜2月入試と経営学プログラム公共経営特別選抜2月入試、経済学プログラム2月入試、ファイナンスプログラム2月入試を併願することはできません。

2 出願資格

出願時に次のいずれかに該当する者としします。なお、日本語を母語としない者は、日本国際教育支援協会による日本語能力試験(JLPT)の N1 の認定を受けている必要があります（旧試験の1級の認定を含む）。

- (1) 学校教育法第83条の大学を卒業した者及び2025年3月末までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者（大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者）及び2025年3月末までに授与される見込みの者（出願時に大学改革支援・学位授与機構の学位授与申請受理証明書を提出できる者）
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2025年3月末までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2025年3月末までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者及び2025年3月末までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む）により、学士の学位に相当する学位を授与された者（2025年3月末までに修了及び学位授与見込みの者を含む）

- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号:旧大学令による大学、各省庁組織令・設置法による大学校を卒業した者等)
- (9) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、若しくは我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了し、本研究科の教授会においてあらかじめ定めた単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳(2025年4月1日現在)に達する者

※ 上記出願資格(10)により出願しようとする者は、経営学研究科経営学専攻ホームページ 入試情報ページに掲載の本学所定様式を用いて、出願前に事前審査を受けることができます(事前審査の書類提出期間:2024年11月29日(金曜日)～12月4日(水曜日)消印有効)。事前審査を経ずに出願することは可能ですが、出願資格が認められなかった場合には受験料及び提出書類は返却されません。

3 出願期間等

出願は郵送のみ受け付けます。

受付期間:2025年1月6日(月曜日)～1月9日(木曜日)

2025年1月9日(木曜日)消印有効

※ 封筒の表に「経営学研究科願書在中」と朱書きし、速達簡易書留としてください。

送付先:〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1

東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当

4 出願手続

出願は、次に掲げる書類を一括して経済経営学部教務係 大学院担当に郵送してください。なお、記載にあたっては、黒色のボールペンを使用してください(消せるボールペン(フリクションボール等)の筆記用具は不可)。受理した書類は返却しません。

- (1) 一般選抜2月入試入学志願票一式(本研究科所定の様式を使用し、写真票等は切り離さないこと) 1部
- (2) 一般選抜2月入試口頭試問面接票(本研究科所定の様式) 1部
- (3) 成績証明書(大学学部卒業(見込)者は学部の成績証明書、大学院修了(見込)者は学部及び大学院の成績証明書)の原本(複写不可) 1部

- (4) 卒業（見込）証明書（大学学部卒業（見込）者は学部の卒業（見込）証明書、大学院修了（見込）者は学部及び大学院の卒業（見込）証明書）又は大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書、学位授与申請受理証明書若しくは短期大学長又は高等専門学校長の学位授与申請（予定）証明書の原本（複写不可）。日本国外の大学・大学院を卒業・修了した方で卒業・修了証明書に学位取得の記載がない場合には、学位取得証明書（原本）も提出してください。学位取得証明書（原本）が、和・英文以外の言語だった場合は、大使館などの公的機関で訳してもらったものも併せて提出してください（日本語学校、翻訳業者等による認証は不可）。
- ※ 編入学等をされた者は編入学等をする前の学校に在籍していたことがわかるもの（成績証明書、在籍証明書等）の原本を提出してください。…………… 1 部
- (5) 入学考査料（30,000円）の「振込を証明する書類」…………… 1 部
入学考査料の支払方法、「振込を証明する書類」の提出方法及び注意事項に関しては、25ページの「入学考査料の振込方法等について」に記載しています。必ず確認してください。
- (6) 日本語を母語としない者は、日本国際教育支援協会が発行する日本語能力試験 N1(旧試験の受験者は1級)の「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」の原本（複写不可）
- ※ 日本語能力試験合否結果通知書は受理できませんので注意してください。
…………… 1 部
- (7) 住民票の写し（原本）（外国籍の方のみ）…………… 1 部
区市町村で発行された原本に限ります。自分でコピーしたものは不可とします。住民票記載事項証明書は不可です。
- ※ 住所が定まっていない場合は、パスポートの写しを提出してください。
- (8) 研究計画書…………… 1 部
研究計画書は、A4縦長用紙（横書き）（ホチキス止め不可）に氏名を記入の上、日本語で記述してください（パソコン等での作成可。印刷は片面にしてください）。なお、この研究計画書は選考の対象となりますので、必ず本人が記述してください。研究計画書の具体的な記載内容については、6を参照してください。
- (9) 受験票返信用封筒…………… 1 通
※ 長形3号の封筒に郵便番号・住所・氏名を明記の上、94円切手（郵便料金が改定された場合は、改定後の金額）を貼付してください。
これは、受験票及び当日の受験案内を送付するものです。受験票が試験4日前までに届かない場合、東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当まで連絡してください。
- (10) 出願書類により氏名等が相違する場合は、これを確認できる証明書（戸籍抄本等）を添付してください。
- (11) 中華人民共和国の教育機関出身の志望者は24ページの注意事項「中国の大学・大学院を卒業・修了（見込を含む）した者の証明書について」を必ず確認してください。

5 指導教員

本プログラムでは指導教員制をとっており、修士論文等は、指導教員による指導の下で進められます。指導教員は入学後に、選択した教育研究プロジェクトに配置されている教員の中から割り当てられます。「教育研究プロジェクト一覧」（22ページ）及び「専任教員一覧」（23ページ）等を参考にして、提出書類の口頭試問面接票の欄に、「入学後希望する教育研究プロジェクト名」を必ず記入してください（選択できるプロジェクトは一つです）。

6 研究計画書

研究計画書では、以下の内容について記述してください。

- (1) 志望理由 A4用紙1枚（なぜ経営学を学びたいか、なぜ本学経営学プログラムを志望するのか）

※ ページ右上に氏名を記載してください。

- (2) 研究計画 A4用紙4枚以内

※ 1ページ目の右上に氏名を記載してください。

- ① 研究テーマ（修士論文若しくは課題研究のテーマとして考えていること。リサーチ・クエスションの形になっていることが望ましい）
- ② 研究の意義（その研究テーマにどのような学術上、あるいは実務上の意義があるのか）
- ③ 研究テーマに関連してこれまでに論文や専門書等で学んだこと、自分で調べたこと（これまでに読んだ主な文献やアクセスした情報のリストを付すこと）、関連した職務経験など。
- ④ 今後の研究計画（研究を進めていくにあたって今後どのような取り組みが必要か。履修すべき科目、読むべき文献、習得すべき研究手法、アクセスすべき若しくはアクセス可能な情報源など）

※ 文献の表記にあたっては、論文の場合は「著者名、発行年、表題、誌名」を、書籍の場合は「著者名、発行年、表題、出版社名」を明記すること。

7 選考方法

提出された書類と本研究科で実施する学力試験（筆答試問、口頭試問）の結果により総合的に判断して決定します。

8 学力試験の日程、場所及び試験科目

- (1) 期 日：2025年2月11日（火曜日）

- (2) 場 所：東京都立大学 南大沢キャンパス

東京都八王子市南大沢1-1 京王相模原線「南大沢」駅下車 徒歩5分

- (3) 試験時間：口頭試問 9時～18時の間（筆答試問の時間を除く）

筆答試問 13時～14時30分

※ 具体的な集合場所や時間等は、試験前に送付する当日の受験案内で確認してください。

- (4) 試験科目：経営戦略論、経営組織論、マーケティング、会計学、データサイエンス、数学か

ら一科目を選択し、解答してください。希望するプロジェクトと異なる科目を選択することも可能です。

※ 数学の出題範囲は、線形代数、微積分、確率、統計です。

※ データサイエンスの小論文は、「統計検定3級」相当の統計学の知識を前提として出題します。

※ 天変地異等の不測の事態により筆答試験及び口頭試験を実施できない場合のために、予備日を2月15日（土曜日）に設定しています。学力試験の実施に関する判断はウェブサイト

(URL : <https://www.biz.tmu.ac.jp/>) 等にてお知らせします。

9 合格者発表

(1) 期 日 : 2025年2月25日（火曜日）14時

(2) 発表方法 : 経営学研究科経営学専攻ホームページ入試情報ページに掲載

URL : <https://www.biz.tmu.ac.jp/examinee/entrance/>

システムの都合により掲載時間が前後する場合があります。

※ 電話による問い合わせには応じられません。

※ 合格者全員に合格通知書を送付します。

10 入学手続

合格発表日に、合格者全員に入学手続書類等を郵送します。合格者は、期限までにシステム入力及び必要書類を東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当に郵送してください。手続に関する詳細は「入学手続案内」を参照願います。この手続を怠ると入学は許可されません。

(1) 締 切 日 : 2025年3月4日（火曜日）消印有効

※ 封筒の表に「経営学研究科入学手続書類在中」と朱書し簡易書留としてください。

(2) 送 付 先 : 〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1

東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当

(3) 入 学 料 : 東京都の住民 141,000円（予定額）

その他の住民 282,000円（予定額）

※ 「東京都の住民」とは、本人又は配偶者若しくは一親等の親族が入学の日

（2025年4月1日）の1年前（2024年4月1日）から引き続き東京都内に住所を有する者をいいます。この認定は、本人が都内に在住の場合は住民票記載事項証明書、その他の場合は都内に在住する配偶者等の住民票記載事項証明書及び本人との親族関係を明らかにする戸籍謄本等により行います。

(4) 授 業 料 : 年額520,800円（予定額）

授業料の改定があった場合には、改定後の年額が適用されます。また、授業料は、前期と後期の指定された期日までに、それぞれ年額の2分の1を口座振替していただきます。

なお、入学料と授業料については減額又は免除の制度があります。

また、授業料実質無償化については、東京都公立大学法人のHP

(<https://www.houjin-tmu.ac.jp/topics/topics13247/>)を確認してください。

11 注意事項

- (1) 一般選抜9月入試と一般選抜2月入試の両方に出願することも可能です。
- (2) 障がい等により受験上及び修学上特別な配慮を希望する方は、14ページに記載の問い合わせ先まで事前に問い合わせてください。問い合わせ後、2024年12月4日（水曜日）までに、事前協議に必要な「出願に係る協議申出書」（本研究科所定の様式）を東京都立大学 管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当に提出（郵送）してください。
- (3) 受理した書類及び納入された入学料は返還しません。
- (4) 受験に際しては、必ず「受験票」を携帯してください。
- (5) 出願手続や受験に際し不正行為等があった場合、受験あるいは入学の許可を取り消すことがあります。

12 その他

- (1) 最終学歴が大学及び大学院を「卒業（修了）見込み」で受験された者につきましては、入学前に必ず「卒業（修了）証明書」を提出してください。
また、大学改革支援・学位授与機構が発行した学士の学位授与申請受理証明書を提出した者は、入学前に必ず「学位授与証明書」を提出してください。
- (2) 本プログラムは教育訓練給付金制度の対象です（対象経費は入学金及び初年度の授業料）。
- (3) 入学当初からの休学は認められません。
- (4) 授業の時間割は4月初旬頃に実施する「新入生ガイダンス」でお知らせします。
- (5) 入学前に転居等で住所の変更があった場合は、14ページの問合せ先まで必ず連絡してください。
- (6) 外国人留学生へのビザ・サポートについて
ビザ・サポートとは、本学への入学に際し、留学ビザの取得、現在の在留資格から在留資格「留学」への変更及び在留期間の更新が必要な者に対して、本学職員がその手続きのサポートを行うものです。サポートが必要な者は、以下のホームページから「留学ビザ取得・更新サポート申込書」をダウンロードし、必要事項を記入した上で、他の出願書類と一緒に提出してください。

URL : https://www.ic.tmu.ac.jp/study_abroad/visa.html

(注意) 国外在住で新たに留学ビザの取得が必要な者は、在留資格認定証明（COE）を取得する必要があります。しかし、2、3月の申請時期は、入国管理局が大変混み合うため、取得までに時間がかかり、経営学研究科合格者（2月入試）の場合は4月下旬から5月中旬になることが予想されます。学年始め・履修手続きの時期に日本入国待ちになる可能性があります

ので、その点をご承知おきいただくとともに、代わりに手続きができる代理人を日本国内で手配してください（9月入試の合格者であれば、入国管理局への申請サポートを早い時期に行うことができます。国外在住で新たに留学ビザの取得が必要な者は、2月入試よりも9月入試での受験を推奨します）。

(7) 個人情報の取扱いについて

本学では、個人情報について以下のとおり法令に基づき取り扱いますので、あらかじめご了承ください。

- 1 本選抜実施において本学が取得した氏名、住所、試験成績、その他出願書類に記載された情報等の個人情報については、入学者選抜(出願処理、選抜処理、選抜実施、合格発表)及び入学手続を行うために使用します。
また、本選抜実施において取得したデータは入学後の学修状況、卒業後の進路等追跡調査結果等、本選抜以外のデータとともに、東京都立大学での学びや学生生活の改善、広報活動における調査・分析を行うために利用します。これらの調査・分析結果は、個人が特定できない形に処理されて学内外に公表されることがあります。
- 2 本選抜実施において本学が取得した氏名、住所等の個人情報については、入学者のみ、教務関係(学籍、修学指導等)、学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料減免・奨学金申請等)、授業料徴収に関する業務を行うために使用します。
- 3 本選抜実施において本学が取得した氏名、メールアドレスの個人情報については、合格者のみ、入学前教育(任意参加)関係の業務(登録、連絡等)を行うために使用します。
- 4 個人情報及びプライバシー情報保護のため、本選抜実施において取得した個人情報は、それが記載された書類、及びデータ自体のいずれの形においても、厳重に秘匿され、上記の目的以外での利用は行いません。

【本プログラムに関する問合せ】

東京都立大学管理部 文系学務課

経済経営学部教務係 大学院担当

〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1

電話042(677)1111 内線1715, 1716

メールアドレス : biz@jmj.tmu.ac.jp

2025年度 経営学研究科経営学専攻(博士前期課程) 経営学プログラム公共経営特別選抜2月入試

1 募集定員

経営学専攻50名（経営学プログラム・経済学プログラム・ファイナンスプログラムの合計）

経営学プログラムでは30名程度（一般選抜9月入試、同2月入試、公共経営特別選抜2月入試の合計）を予定しています。また、募集定員に満たない場合でも入学を許可しないことがあります。なお、経済学プログラム、ファイナンスプログラムの募集については、別途要項があります。経営学プログラム公共経営特別選抜2月入試と経営学プログラム一般選抜2月入試、経済学プログラム2月入試、ファイナンスプログラム2月入試を併願することはできません。

2 出願資格

2025年4月1日現在満28歳に達しており、出願時現在、海外を含む政府・地方公共団体及びそれに準ずる機関等において、原則として3年以上継続して職業実務に従事し、次のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 学校教育法第83条の大学を卒業した者及び2025年3月末までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者（大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者）及び2025年3月末までに授与される見込みの者（出願時に大学改革支援・学位授与機構の学位授与申請受理証明書を提出できる者）
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2025年3月末までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2025年3月末までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者及び2025年3月末までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む）により、学士の学位に相当する学位を授与された者（2025年3月末までに修了及び学位授与見込みの者を含む）
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を

満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

- (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号:旧大学令による大学、各省庁組織令・設置法による大学校を卒業した者等)
- (9) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、若しくは我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了し、本研究科の教授会においてあらかじめ定めた単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、28歳(2025年4月1日現在)に達する者

3 在職機関等に関する出願資格の事前確認

在職機関や職業実務経験等に関する出願資格を満たしているかどうかについての確認の申請を、出願前に行うことができます。資格確認を申請する者は、以下の書類を東京都立大学管理部門文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当(南大沢キャンパス)に郵送で提出してください。

- (1) 出願資格事前確認申請書(経営学研究科経営学専攻ホームページ 入試情報ページに掲載の本研究科所定様式)
- (2) 成績証明書(原本)、卒業証明書(原本)
- (3) 返信用定形封筒「長形3号」(申請者の郵便番号、住所、氏名を明記してください)

事前審査を経ずに出願することは可能ですが、出願資格が認められなかった場合には受験料及び提出書類は返却されません。

【郵送受付】(南大沢キャンパス)

受付期間:2024年11月29日(金曜日)~12月4日(水曜日)消印有効

※ 封筒の表に「経営学研究科出願資格事前確認申請書在中」と朱書きし、速達簡易書留としてください。

送付先:〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1

東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当

4 出願期間等

出願は郵送のみ受け付けます。

受付期間:2025年1月6日(月曜日)~1月9日(木曜日)

2025年1月9日(木曜日)消印有効

※ 封筒の表に「経営学研究科願書在中」と朱書きし、速達簡易書留としてください。

送付先:〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1

東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当

5 出願手続

出願は、次に掲げる書類を一括して経済経営学部教務係 大学院担当に郵送してください。
なお、記載にあたっては、黒色のボールペンを使用してください（消せるボールペン（フリクションボール等）の筆記用具は不可）。受理した書類は返却しません。

- (1) 公共経営特別選抜 入学志願票一式（本研究科所定の様式を使用し、写真票等は切り離さないこと）…………… 1 部
- (2) 公共経営特別選抜 口頭試問面接票（本研究科所定の様式）…………… 1 部
- (3) 成績証明書（大学学部卒業（見込）者は学部の成績証明書、大学院修了（見込）者は学部及び大学院の成績証明書）の原本（複写不可）…………… 1 部
- (4) 卒業（見込）証明書（大学学部卒業（見込）者は学部の卒業（見込）証明書、大学院修了（見込）者は学部及び大学院の卒業（見込）証明書）又は大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書、学位授与申請受理証明書若しくは短期大学長又は高等専門学校長の学位授与申請（予定）証明書の原本（複写不可）。日本国外の大学・大学院を卒業・修了した方で卒業・修了証明書に学位取得の記載がない場合には、学位取得証明書（原本）も提出してください。学位取得証明書（原本）が、和・英文以外の言語だった場合は、大使館などの公的機関で訳してもらったものも併せて提出してください（日本語学校、翻訳業者等による認証は不可）。

- ※ 編入学等をされた者は編入学等をする前の学校に在籍していたことがわかるもの（成績証明書、在籍証明書等）の原本を提出してください。…………… 1 部
- (5) 入学考査料（30,000円）の「振込を証明する書類」…………… 1 部
入学考査料の支払方法、「振込を証明する書類」の提出方法及び注意事項に関しては、25ページの「入学考査料の振込方法等について」に記載しています。必ず確認してください。
- (6) 日本語を母語としない者は、日本国際教育支援協会が発行する日本語能力試験 N1（旧試験の受験者は1級）の「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」の原本（複写不可）
※ 日本語能力試験合否結果通知書は受理できませんので注意してください。

- …………… 1 部
- (7) 住民票の写し（原本）（外国籍の方のみ）…………… 1 部
区市町村の窓口で発行したものに限り、自分でコピーしたものは不可とします。住民票記載事項証明書は不可です。

※ 住所が定まっていない場合は、パスポートの写しを提出してください。

- (8) 研究計画書…………… 1 部
研究計画書は、**A4縦長用紙（横書き）（ホチキス止め不可）に氏名を記入の上、日本語で記述**してください（パソコン等での作成可。印刷は片面にしてください）。なお、この研究計画書は選考の対象となりますので、必ず本人が記述してください。研究計画書の具体的な記載内容については、7を参照してください。

- (9) 推薦書…………… 1 通
※ 現在従事している公共経営に関係する機関等の人事部長、所属長等が作成したものが望ましい。

様式は任意です。厳封してください。

(10) 3年以上の職業実務経験を証明するもの（在職証明書でも可）…………… 1部

(11) 職業実務経験の活動報告書…………… 1部

※ 職業実務経験の活動報告書は、A4縦長用紙（横書き）片面印刷2ページ以内（ホチキス止め不可）に氏名を記入の上、日本語で記述してください。なお、この実務経験の活動報告書は選考の対象となりますので、必ず本人が記述してください。

(12) 受験票返信用封筒…………… 1通

※ 長形3号の封筒に郵便番号・住所・氏名を明記の上、94円切手（郵便料金が改定された場合は、改定後の金額）を貼付してください。

これは、受験票及び当日の受験案内を送付するものです。受験票が試験4日前までに届かない場合、東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当まで連絡してください。

(13) 出願書類により氏名等が相違する場合は、これを確認できる証明書（戸籍抄本等）を添付してください。

(14) 中華人民共和国の教育機関出身の志望者は24ページの注意事項「中国の大学・大学院を卒業・修了（見込を含む）した者の証明書について」を必ず確認してください。

6 指導教員

本プログラムでは指導教員制をとっており、修士論文等は、指導教員による指導の下で進められます。指導教員は入学後に、選択した教育研究プロジェクトに配置されている教員の中から割り当てられます。「教育研究プロジェクト一覧」（22ページ）及び「専任教員一覧」（23ページ）等を参考にして、提出書類の口頭試問面接票の欄に、「入学後希望する教育研究プロジェクト名」を必ず記入してください（選択できるプロジェクトは一つです）。

7 研究計画書

研究計画書では、以下の内容について記述してください。

(1) 志望理由 A4用紙1枚（なぜ経営学を学びたいのか、なぜ本学経営学プログラムを志望するのか）

※ ページ右上に氏名を記載してください。

(2) 研究計画 A4用紙4枚以内

※ 1ページ目の右上に氏名を記載してください。

- ① 研究テーマ（修士論文若しくは課題研究のテーマとして考えていること。リサーチ・クエスションの形になっていることが望ましい）
- ② 研究の意義（その研究テーマにどのような学術上、あるいは実務上の意義があるのか）
- ③ 研究テーマに関連してこれまでに論文や専門書等で学んだこと、自分で調べたこと（これまでに読んだ主な文献やアクセスした情報のリストを付すこと）、関連した職務経験など。
- ④ 今後の研究計画（研究を進めていくにあたって今後どのような取り組みが必要か。履修すべき科目、読むべき文献、習得すべき研究手法、アクセスすべき若しくはアクセス可能な

情報源など)

※ 文献の表記にあたっては、論文の場合は「著者名、発行年、表題、誌名」を、書籍の場合は「著者名、発行年、表題、出版社名」を明記すること。

8 選考方法

提出された書類と本研究科で実施する学力試験（口頭試問）の結果により総合的に判断して決定します。なお、公共経営特別選抜は、公共経営の職業経験を重視した選抜を実施します。

9 学力試験の日程、場所及び試験科目

【口頭試問】

- (1) 期 日：2025年2月11日（火曜日）
- (2) 場 所：東京都立大学 南大沢キャンパス
東京都八王子市南大沢1-1 京王相模原線「南大沢」駅下車 徒歩5分
- (3) 試験時間：具体的な集合場所や時間等は、試験前に送付する当日の受験案内で確認してください。

※ 天変地異等の不測の事態により口頭試問を実施できない場合のために、予備日を2月15日（土曜日）に設定しています。学力試験の実施に関する判断はウェブサイト
(URL: <https://www.biz.tmu.ac.jp/>) 等にてお知らせします。

10 合格者発表

- (1) 期 日：2025年2月25日（火曜日）14時
- (2) 発表方法：経営学研究科経営学専攻ホームページ入試情報ページに掲載
URL: <https://www.biz.tmu.ac.jp/examinee/entrance/>
システムの都合により掲載時間が前後する場合があります。
※ 電話による問い合わせには応じられません。

11 入学手続

合格発表日に、合格者全員に合格通知書を含む入学手続書類等を郵送します。合格者は、期限までにシステム入力及び必要書類を東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当に郵送してください。手続に関する詳細は「入学手続案内」を参照願います。この手続を怠ると入学は許可されません。

- (1) 締 切 日：2025年3月4日（火曜日）消印有効
※ 封筒の表に「経営学研究科入学手続書類在中」と朱書し簡易書留としてください。
- (2) 送 付 先：〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1
東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当
- (3) 入 学 料：東京都の住民 141,000円（予定額）
その他の住民 282,000円（予定額）

※ 「東京都の住民」とは、本人又は配偶者若しくは一親等の親族が入学の日（２０２５年４月１日）の１年前（２０２４年４月１日）から引き続き東京都内に住所を有する者をいいます。この認定は、本人が都内に在住の場合は住民票記載事項証明書、その他の場合は都内に在住する配偶者等の住民票記載事項証明書及び本人との親族関係を明らかにする戸籍謄本等により行います。

(4) 授 業 料：年額５２０，８００円（予定額）

授業料の改定があった場合には、改定後の年額が適用されます。また、授業料は、前期と後期の指定された期日までに、それぞれ年額の２分の１を口座振替していただきます。

なお、入学料と授業料については減額又は免除の制度があります。

12 注意事項

- (1) 一般選抜９月入試を出願された者も出願が可能です。
- (2) 障がい等により受験上及び修学上特別な配慮を希望する者は、２１ページに記載の問い合わせ先まで事前に問い合わせてください。問い合わせ後、２０２４年１２月４日（水曜日）までに、事前協議に必要な「出願に係る協議申出書」（本研究科所定の様式）を東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係に提出（郵送）してください。
- (3) 受理した書類及び納入された入学料は返還しません。
- (4) 受験に際しては、必ず「受験票」を携帯してください。
- (5) 出願手続や受験に際し不正行為等があった場合、受験あるいは入学の許可を取り消すことがあります。

13 その他

- (1) 本プログラムは教育訓練給付金制度の対象です（対象経費は入学金及び初年度の授業料）。
- (2) 入学当初からの休学は認められません。
- (3) 授業の時間割は４月初旬頃に実施する「新入生ガイダンス」でお知らせします。
- (4) 入学前に転居等で住所の変更があった場合は、２１ページの問合せ先まで必ず連絡してください。
- (5) 最終学歴が大学及び大学院を「卒業（修了）見込み」で受験された者につきましては、入学前に必ず「卒業（修了）証明書」を提出してください。
また、大学改革支援・学位授与機構が発行した学士の学位授与申請受理証明書を提出した者は、入学前に必ず「学位授与証明書」を提出してください。
- (6) 外国人留学生へのビザ・サポートについて
ビザ・サポートとは、本学への入学に際し、留学ビザの取得、現在の在留資格から在留資格「留学」への変更及び在留期間の更新が必要な者に対して、本学職員がその手続きのサポート

を行うものです。サポートが必要な者は、以下のホームページから「留学ビザ取得・更新サポート申込書」をダウンロードし、必要事項を記入した上で、他の出願書類と一緒に提出してください。

URL : https://www.ic.tmu.ac.jp/study_abroad/visa.html

(注意) 国外在住で新たに留学ビザの取得が必要な者は、在留資格認定証明（COE）を取得する必要があります。しかし、2、3月の申請時期は、入国管理局が大変混み合うため、取得までに時間がかかり、経営学研究科合格者（2月入試）の場合は4月下旬から5月中旬になることが予想されます。学年始め・履修手続きの時期に日本入国待ちになる可能性がありますので、その点をご承知おきいただくとともに、代わりに手続きができる代理人を日本国内で手配してください（9月入試の合格者であれば、入国管理局への申請サポートを早い時期に行うことができます。国外在住で新たに留学ビザの取得が必要な者は、2月入試よりも9月入試での受験を推奨します）。

(7) 個人情報の取扱いについて

本学では、個人情報について以下のとおり法令に基づき取り扱いますので、あらかじめご了承ください。

- 1 本選抜実施において本学が取得した氏名、住所、試験成績、その他出願書類に記載された情報等の個人情報については、入学者選抜(出願処理、選抜処理、選抜実施、合格発表)及び入学手続を行うために使用します。
また、本選抜実施において取得したデータは入学後の学修状況、卒業後の進路等追跡調査結果等、本選抜以外のデータとともに、東京都立大学での学びや学生生活の改善、広報活動における調査・分析を行うために利用します。これらの調査・分析結果は、個人が特定できない形に処理されて学内外に公表されることがあります。
- 2 本選抜実施において本学が取得した氏名、住所等の個人情報については、入学者のみ、教務関係(学籍、修学指導等)、学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料減免・奨学金申請等)、授業料徴収に関する業務を行うために使用します。
- 3 本選抜実施において本学が取得した氏名、メールアドレスの個人情報については、合格者のみ、入学前教育(任意参加)関係の業務(登録、連絡等)を行うために使用します。
- 4 個人情報及びプライバシー情報保護のため、本選抜実施において取得した個人情報は、それが記載された書類、及びデータ自体のいずれの形においても、厳重に秘匿され、上記の目的以外での利用は行いません。

【本プログラムに関する問合せ先】

東京都立大学管理部 文系学務課
経済経営学部教務係 大学院担当
〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1
電話 042 (677) 1111 内線 1715、1716
メールアドレス : biz@jmj.tmu.ac.jp

教育研究プロジェクト一覧

プロジェクト名	概 要	指導教員 (予定)
1 経営戦略	戦略プランニングの目的は、不確実性の高い事業環境において、企業目標となる価値を創造し、価値を獲得するための長期的な時間展開となる道筋を提示することにあります。戦略が実効性を高めるためには、なぜ、そのような戦略を選択するのか、企業組織に提示することによって組織メンバーを説得し、コントロールできるだけの戦略の「論理性」が必要です。経営戦略プロジェクトでは、企業の経営資源や組織能力と持続的競争優位との関係性、あるいは市場との関係性に焦点をあてて、企業ケースやこれまでの学問的研究を広く展望して、企業の戦略的行動についての実証的分析や理論的考察を行うことで、プロジェクトメンバーの「論理性」を養成します。	井口 松尾 松田
2 マーケティング	顧客を中心とした企業活動を行うためには、マーケティングの思想と科学的なリサーチメソッドが必要になります。このプロジェクトでは、マーケティング論を中心とした研究蓄積を基礎にしながら、同時に最先端のマーケティング・サイエンスやリサーチメソッドを学ぶことを通じて、顧客との長期的な関係を構築し、新たな価値を創造していく論理の理解を深めます。論文指導では、各自の問題意識に応じて、これまでの研究蓄積を踏まえた新しい論理やマーケティングの可能性を明らかにすべく、分厚い事例研究や精緻な実証研究を進めています。	中山 水越 森
3 経営組織・HRM・意思決定	組織と人に関わる諸問題への学術的なアプローチを体系的に学びます。組織における個人・集団及びその行動を分析対象とする組織行動論、組織能力の構築につながる人材の活用・育成・評価などを検討する人的資源管理論(HRM)、人間の現実の意思決定のありようを心理実験などから明らかにする行動意思決定論が主たるバックボーンになります。さらにそれらを基盤として、自らの問題意識にしたがって研究を進めます。論文執筆では、現在の経営環境で直面する組織やそれに関わる人の具体的な問題について、また人間一般の心理の本質について、実証的分析や理論的考察を行います。	加藤 高尾 高橋 長瀬 西村
4 会計学	会計学プロジェクトでは、企業外部の関係者を情報提供のターゲットとした財務会計領域と、経営者などの内部者をターゲットとした管理会計領域、双方の研究プロジェクトを推進しています。財務会計領域では、主として(1)企業会計制度の特質と限界を社会経済的コンテキストに照らして分析するとともに、(2)会計情報と企業価値の関係ならびに会計情報の資本市場における機能について実証的に分析することを課題としています。また、管理会計領域では、(3)無形資産と企業価値の関係およびそのマネジメントについて研究を行っています。	野口 細海
5 データサイエンス	IT 革命、DX の進展に伴い、さまざまな意思決定の局面において、データにもとづいて合理的な判断を行えるデータサイエンティストの養成が文理を問わず求められています。データサイエンスプロジェクトでは、日々進化するデータサイエンスを学び続けるために必要な基礎的な数理解析力を身に付けるとともに、モデリング手法とデータ分析手法を学び、意思決定にデータを活用する技能を習得することを目的にしています。また、研究論文の作成においては、現実のシステムを数理モデルとして表現し、モデルを解析することによって課題の解決策を導き出します。	近藤 芝田 椿本 増山 森口

(2025年4月予定。変更の可能性あります。)

専任教員一覧

教員氏名	主な講義科目	研究教育内容
教授 芝田 隆志	企業経済学	専門分野はコーポレートファイナンスです。特に、オプション理論を用いた投資プロジェクト評価モデル、企業の負債評価モデル、などを中心に研究を行っております。
教授 高尾 義明	経営組織 組織行動	組織の境界設定という切り口から、組織と個人の関係（自発性のマネジメント）および組織間関係（技術革新を産出するビジネス・エコシステムの形成）を研究しています。
教授 長瀬 勝彦	意思決定	行動意思決定論に立脚し、人間の意思決定プロセスや意思決定バイアスを研究します。広く経営心理学の領域もカバーします。授業では論理的思考を重視します。
教授 中山 厚穂	マーケティング・サイエンス	マーケティング・サイエンスの各手法を用いて、消費者の行動を計量化することでマーケティング戦略上の意思決定を行っていくための方法論について研究します。
教授 野口 昌良	財務会計	日本の会計制度の特質とそれを制約する基礎的諸条件を歴史分析の手法を用いて析出することを目標としています。
教授 細海 昌一郎	管理会計	現在、知的資本と企業業績・企業価値との関係、知的資本相互間の関係などについて実証的な研究を行っています。また、意思決定・業績管理に関わる管理会計上の重要なテーマについて講義およびPC 演習を行います。
教授 増山 博之	応用線形代数	専門分野は応用確率論です。マルコフ連鎖を中心とした確率過程や、裾の重い分布などを道具に、不確実性下の意思決定に関する数理的研究を行っています。最近では、確率統計・最適化・ネットワーク科学に渡る学際的な研究テーマにも取り組んでいます。
教授 松田 千恵子	経営戦略演習	企業経営と金融、資本市場の間にある諸問題を研究します。財務戦略、M&A戦略とグループ経営、情報開示と企業統治などを扱い、事業・財務・組織を統合して考えることを目指します。
教授 水越 康介*	マーケティング・マネジメント	企業と市場の相互作用に焦点をあて、関係性構築のマネジメントを研究します。
教授 森 治憲	統計学基礎	統計学。最近の研究テーマは、近年急速に普及したベイズ法です。特に、事前分布が推定結果に与える影響を研究しています。
教授 森口 聡子	数理最適化	最適化理論、特に組合せ最適化、離散凸解析の研究をしています。数理モデルを通じて経営、社会システムにおける実問題の解決法を研究していきます。
准教授 井口 衡	経営戦略	経営者のパーソナリティ特性が企業行動に与える影響について研究しています。最近では、同族企業の戦略的意思決定に関心をもっています。
准教授 加藤 崇徳	経営学	企業経営の時間軸について研究しています。現在は、経営者の時間志向性（長期・短期）が戦略・組織に与える影響や、組織の長期的な学習プロセスなどに焦点を当てています。
准教授 近藤 伸彦	データサイエンス概論	意思決定支援のための機械学習や多目的最適化について研究しています。また、教育（人材育成）や学習を促進するための評価システムも最近の研究テーマです。
准教授 高橋 勅徳	ベンチャービジネス ビジネスイノベーション特別演習	ベンチャービジネスを組織論の観点から研究しております。近年は、環境ビジネスとベンチャー企業をテーマにフィールドワークを行い、その成果を教育にも反映しています。
准教授 椿本 弥生	テキスト解析	テキストデータに対して機械学習や可視化を行うことで、教授学習プロセスを支援する研究をしています。教育心理学の知見も活用しながら、教育や文章産出に関する問題の解決を目指します。
准教授 西村 孝史	ヒューマン・リソース・マネジメント	働く意欲を高める人事管理や仕事の設計、リーダー育成などを研究しています。最近では、職場での人のつながり（ソーシャル・キャピタル）と人事管理の関係を研究しています。
准教授 松尾 隆	テクノロジー・マネジメント	製造業、サービス業の保有する技術と持続的競争優位との関係を研究しています。

（2025年4月予定。変更の可能性があります。）

*水越教授は2025年度にサバティカル等のため講義はありません。

中国の大学・大学院を卒業・修了(見込を含む)した者の証明書について

*香港・台湾・マカオを除く

I 出願時において、卒業見込・修了見込の者

- ◆大学が発行する以下の証明書（英語又は日本語）を提出してください。
 - ・学位取得見込証明書
 - ・卒業（修了）見込証明書
 - ・出願締切りから3か月以内の「成績証明書」
- ◆出願後に卒業・修了した者は、速やかに「II 卒業者・修了者」に記載のものを提出してください。

《提出上の注意》

- ・日本語、英語以外の言語（中国語等）の場合は、①証明書原本、②証明書の和訳または英訳の2点提出が必要です。
- ・訳文については大使館などの公的機関で認証を受けてから提出してください（日本語学校、翻訳業者等による認証は不可）。
- ・出身の教育機関から証明書をメール添付で送付されたもの、インターネット等を介して取得し、志望者自身がプリントアウトした証明書は受理しません。必ず、証明書の発行機関が作成した書面の証明書を提出してください。

II 卒業者・修了者

- ◆出願者は『CHSI 中国学歴・学籍認証センター日本代理機構』から東京都立大学管理部文系学務課経済経営学部教務係へ以下の2つを直接郵送するよう申込をしてください。
 - ・高等教育学歴認証（大学以上レベル）（英語）
 - ・高等教育成績認証（大学以上レベル）（英語）

【提出期限】出願期間最終日（消印有効）

【証明書の送付先】

〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1

東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当

電 話 042-677-2303

《提出上の注意》

- ・上記以外の学歴証明、成績表は証明書として認めません。
- ・志願者本人からの送付は受け付けません。
- ・締切までに CHSI から郵送で到着した証明書のみ受け付けます。到着が遅れた場合は受け付けませんので、早めに手続きを開始してください。
- ・CHSI 認証申請には所定の手数料が必要です。
- ・学位取得の記載がない場合は、学位取得証明書（原本）と証明書を和訳または英訳したものも併せて提出してください。訳文は大使館などの公的機関で認証を受けてから提出してください（日本語学校、翻訳業者等による認証は不可）。

【参考】

CHSI 中国学歴・学籍認証センター日本代理機構：<http://www.chsi.jp/>

入学考査料の振込方法等について

1 振込方法

入学考査料は、「振込依頼書による支払」又は「Webによる支払」のどちらかを選択し、振込みをお願いいたします。現金及び郵便普通為替証書等での受付は行いません。

振込依頼書を使用して振り込む場合は本学所定の「振込依頼書」が必要です。

「振込依頼書」の送付を希望される場合は、84円切手（郵便料金が改定された場合は、改定後の金額）を貼付した長形3号の封筒（郵便番号・住所・氏名を明記）と『振込依頼書』送付希望」のメモ書きを同封の上、次頁の【問合せ先】に送付してください。なお、そのメモ書きには必ず日中連絡可能な電話番号を明記してください。

受付期限は出願の受付日の初日から遡って2週間前までとします。

(1) 振込依頼書による支払の場合

- ① 入学考査料（30,000円）は、本学所定の振込依頼書により銀行振込（電信扱）により振り込んでください（ただし、ゆうちょ銀行は除く）。

※ 郵便局では振込みできません。

※ ATM（現金自動預入払出機）での振込みはできません。

※ 振込手数料は各自で負担してください。ただし、みずほ銀行の本支店で振込む場合、手数料は不要です。

- ② 振込依頼書に必要事項を記入し、入学考査料を添えて金融機関窓口へ提出してください。

- ③ 入学考査料を振込み後、受け取った「振込証明書」の取扱銀行収納印を確認の上、『振込を証明する書類』貼付用台紙に貼付し、出願書類とともに提出してください。

※ 【振込期限】

[9月入試]

2024年7月23日（火曜日）

[2月入試]

2025年1月9日（木曜日）

(2) Webによる支払（e-支払サイト）の場合

e-支払サイト (<https://e-shiharai.net/>) へ事前申し込みの上、コンビニエンスストア、ページ対応のATM・ネットバンキング、クレジットカード、又は銀聯網決済により納付してください（日本国外からの支払の場合は、クレジットカード、銀聯網決済のみ）。

なお、e-支払サイトによる申し込みの際は、「カテゴリ選択画面」の1つ目の選択肢で「経営学研究科（経営学プログラム）」を選択し、手続きを進めてください。

※ 振込手数料は各自で負担してください。

- ① 日本語サイトからの支払

支払後、「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、『振

込を証明する書類』貼付用台紙』に貼付し、出願書類とともに提出してください。

② 英語サイトからの支払

支払後、プリントアウトした「Result page」を出願書類とともに提出してください。

※ 【支払期間】

[9月入試]

2024年7月8日（月曜日）～2024年7月23日（火曜日）

[2月入試]

2024年12月16日（月曜日）～2025年1月9日（木曜日）

出願期間とは異なりますので注意してください。

（注意）

e - 支払サイトにおける手順等に関する質問については、同サイト上の「よくある質問」(<https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html>)を参照した上で、イーサービスサポートセンターへ問い合わせてください。

2 入学考査料の返還について

出願を受理した後は、原則一度納付した入学考査料は返還しませんので、出願について十分に検討したうえで納付してください。

（注意）

入学考査料を振り込んだが出願しなかった場合又は誤って二重に振り込んでしまった場合には、入学考査料の返還を申請することができます。

詳細は、本学のホームページ「入学考査料・入学料・授業料について」を確認してください。

URL : https://www.tmu.ac.jp/campuslife_career/expenses.html

なお、クレジットカード支払をした者がクレジットカードでの返還を希望する場合は、手数料がかかります。手数料は各自で負担してください。

3 その他

東京都立大学では、地震・豪雨等の被災者に対し、入学考査料を免除する措置があります。入学考査料振込前に、東京都立大学管理部 文系学務課 経済経営学部教務係 大学院担当まで相談してください。

【問合せ先】

東京都立大学管理部 文系学務課

経済経営学部教務係 大学院担当

〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1

電話042(677)1111 内線1715, 1716

2025年度
東京都立大学大学院経営学研究科(博士前期課程)一般選抜9月入試 入学志願票

〔注意〕次頁の「記入上の注意」をよく読み記入すること。

志望プログラム	経営学プログラム	※受験番号	修（経営）	
ふりがな			男・女	本籍（国籍）
氏名				都道府県
氏名 (英語表記)				
生年月日	年 月 日 （ 歳） 2025年4月1日現在で記入			
出願資格	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) 該当する資格に○			
出身大学	国立 公立 私立 外国		大学	学部 学科
	年 月 日		卒業・卒業見込	
現住所	〒			
	TEL - -			
メールアドレス				
日本学生支援機構大学院奨学生の希望の有無			有 ・ 無	

2025年度
入学志願者写真票
(博士前期課程)

写真貼付欄
(縦5 cm×横4 cm)

出願前3ヶ月以内に撮影したもの

※受験番号	修（経営）
志望プログラム	経営学プログラム
ふりがな	
氏名	

2025年度
東京都立大学大学院
経営学研究科
(博士前期課程)

学力試験机上票

※受験番号	修（経営）
志望プログラム	経営学プログラム
ふりがな	
氏名	

2025年度
東京都立大学大学院
経営学研究科
(博士前期課程)

受験票

※受験番号	修（経営）
志望プログラム	経営学プログラム
ふりがな	
氏名	

(次頁に注意のこと)

学 歴	入学及び卒業年月		学校名		標準修 業年限	
	年	月～	年	月	小 学 校	
	年	月～	年	月	中 学 校	
	年	月～	年	月	高等学校	
	年	月～	年	月	大 学	
	年	月～	年	月	大 学 院	
	年	月～	年	月		
母 語 (必ず記入)						

(注) 学歴については、出願資格(3)(4)(6)(9)の方は小学校から記入。それ以外の者は高等学校から記入のこと。
(注) 標準修業年限とは、学校の定める教育課程のすべてを修了するのに必要であると定められた標準的な年限のこと。[日本の例 小学校：6年、中学校：3年]
(注) 日本語を母語としない者は、要領に従い、「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」の原本を提出すること。

〔記入上の注意〕

1. 太線の枠内をすべて記入すること（※印欄は記入しないこと）。
2. 該当する文字は○で囲むこと。
3. 年齢は**2025年4月1日現在**で記入すること。
4. 現住所は詳細に記入すること。
5. 母語は必ず記入すること。

〔注意事項〕

1. この受験票は学力試験の際、**必ず携帯提示**すること。忘れると受験できません。
2. 筆答試問では開始時刻の20分前までに指定された教室に入ること。

2025年度 一般選抜9月入試 口頭試問面接票

※ 受験
番号

修（経営）

ふりがな				生年月日	年 月 日 (歳) 2025年4月1日現在で記入		
氏 名							
現住所	〒				国籍		
学 歴	高等学校	年 月～ 年 月		卒業			
	大 学	年 月～ 年 月					
	大 学 院	年 月～ 年 月					
職 歴	年 月～ 年 月						
	年 月～ 年 月						
	年 月～ 年 月						
	年 月～ 年 月						
現在の 勤務先	名 称 及 び 部 署						
	職 務 内 容						
	住所 〒						
関連する資格・技能等 (公認会計士等)							
英語能力（TOEIC、TOEFL等）、日本語能力					級・スコア等		
年 月							
母語（必ず記入）							
学位取得後の キャリア等の計画							
入学後希望する教育研究プロジェクト名 (○で囲む)			1 経営戦略		3 経営組織・HRM・意思決定		
			2 マーケティング		4 会計学		5 データサイエンス

2025年度
東京都立大学大学院経営学研究科(博士前期課程)一般選抜2月入試 入学志願票

〔注意〕次頁の「記入上の注意」をよく読み記入すること。

志望プログラム	経営学プログラム	※受験番号	修（経営）	
ふりがな		男・女	本籍（国籍）	
氏名			都道府県	
氏名（英語表記）				
生年月日	年 月 日 （ 歳） 2025年4月1日現在で記入			
出願資格	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) 該当する資格に○			
出身大学	国立 公立 私立 外国		大学	学部 学科
	年 月 日		卒業・卒業見込	
現住所	〒			
	TEL - -			
メールアドレス				
日本学生支援機構大学院奨学生の希望の有無			有 ・ 無	

2025年度
入学志願者写真票
(博士前期課程)

写真貼付欄
(縦5 cm×横4 cm)

出願前3ヶ月以内に撮影したもの

※受験番号	修（経営）
志望プログラム	経営学プログラム
ふりがな	
氏名	

2025年度
東京都立大学大学院
経営学研究科
(博士前期課程)

学力試験机上票

※受験番号	修（経営）
志望プログラム	経営学プログラム
ふりがな	
氏名	

2025年度
東京都立大学大学院
経営学研究科
(博士前期課程)

受験票

※受験番号	修（経営）
志望プログラム	経営学プログラム
ふりがな	
氏名	

(次頁に注意のこと)

学 歴	入学及び卒業年月		学校名		標準修 業年限	
	年	月～	年	月	小 学 校	
	年	月～	年	月	中 学 校	
	年	月～	年	月	高等学校	
	年	月～	年	月	大 学	
	年	月～	年	月	大 学 院	
	年	月～	年	月		
母 語 (必ず記入)						

(注) 学歴については、出願資格(3)(4)(6)(9)の方は小学校から記入。それ以外の者は高等学校から記入のこと。
(注) 標準修業年限とは、学校の定める教育課程のすべてを修了するのに必要であると定められた標準的な年限のこと。[日本の例 小学校：6年、中学校：3年]
(注) 日本語を母語としない者は、要領に従い、「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」の原本を提出すること。

〔記入上の注意〕

1. 太線の枠内をすべて記入すること（※印欄は記入しないこと）。
2. 該当する文字は○で囲むこと。
3. 年齢は**2025年4月1日現在**で記入すること。
4. 現住所は詳細に記入すること。
5. 母語は必ず記入すること。

〔注意事項〕

1. この受験票は学力試験の際、**必ず携帯提示**すること。忘れると受験できません。
2. 筆答試問では開始時刻の20分前までに指定された教室に入ること。

2025年度 一般選抜2月入試 口頭試問面接票

※ 受験
番号

修（経営）

ふりがな				生年月日	年 月 日 (歳) 2025年4月1日現在で記入	
氏 名						
現住所	〒				国籍	
学 歴	高等学校	年 月～	年 月	卒業		
	大 学	年 月～	年 月			
	大 学 院	年 月～	年 月			
職 歴	年 月～		年 月			
	年 月～		年 月			
	年 月～		年 月			
	年 月～		年 月			
現在の 勤務先	名 称 及 び 部 署					
	職 務 内 容					
	住所 〒					
関連する資格・技能等 (公認会計士等)						
英語能力（TOEIC、TOEFL等）、日本語能力					級・スコア等	
年 月						
母語（必ず記入）						
学位取得後の キャリア等の計画						
入学後希望する教育研究プロジェクト名 (○で囲む)			1 経営戦略		3 経営組織・HRM・意思決定	
			2 マーケティング		4 会計学 5 データサイエンス	

2025年度

東京都立大学大学院経営学研究科(博士前期課程)公共経営特別選抜 入学志願票

〔注意〕次頁の「記入上の注意」をよく読み記入すること。

志望 プログラム	経 営 学 プログラム	※受験 番号	修（経営）	
ふりがな			男	本 籍（国籍）
氏 名			女	都 道 府 県
氏名 (英語表記)				
生年月日	年 月 日 （ 歳） 2025年4月1日現在で記入			
出願資格	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) 該当する資格に○			
出 身 大 学	国立 大学 学部 公立 学科 私立 外国 卒業・卒業見込 年 月 日			
現住所	〒 TEL — —			
メールアドレス				
日本学生支援機構大学院奨学生の希望の有無			有 ・ 無	

2025年度
入学志願者写真票
(博士前期課程)

写真貼付欄 (縦5 cm×横4 cm) 出願前3ヶ月以内 に撮影したもの

※受験番号	修（経営）
志望プログラム	経 営 学 プログラム
ふりがな	
氏 名	

2025年度
東京都立大学大学院
経営学研究科
(博士前期課程)

受 験 票

※受験番号	修（経営）
志望プログラム	経 営 学 プログラム
ふ り が な	
氏 名	

〔注意事項〕 この受験票は学力試験の際、必ず携帯提示すること。忘れると受験できません。

学 歴	入学及び卒業年月		学校名		標準修 業年限	
	年	月～	年	月	小 学 校	
	年	月～	年	月	中 学 校	
	年	月～	年	月	高等学校	
	年	月～	年	月	大 学	
	年	月～	年	月	大 学 院	
	年	月～	年	月		
母 語 (必ず記入)						

(注) 学歴については、出願資格(3)(4)(6)(9)の方は小学校から記入。それ以外の者は高等学校から記入のこと。
(注) 標準修業年限とは、学校の定める教育課程のすべてを修了するのに必要であると定められた標準的な年限のこと。[日本の例 小学校：6年、中学校：3年]
(注) 日本語を母語としない者は、要領に従い、「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」の原本を提出すること。

〔記入上の注意〕

1. 太線の枠内をすべて記入すること（※印欄は記入しないこと）。
2. 該当する文字は○で囲むこと。
3. 年齢は**2025年4月1日現在**で記入すること。
4. 現住所は詳細に記入すること。
5. 母語は必ず記入すること。

2025年度 公共経営特別選抜 口頭試問面接票

※ 受験 番号	修（経営）
------------	-------

ふりがな				生年月日	年 月 日 (歳) 2025年4月1日現在で記入	
氏 名						
現住所	〒			国籍		
学 歴	高等学校	年 月～	年 月	卒業		
	大 学	年 月～	年 月			
	大 学 院	年 月～	年 月			
職 歴	年 月～		年 月			
	年 月～		年 月			
	年 月～		年 月			
	年 月～		年 月			
現在の 勤務先	名 称 及 び 部 署					
	職 務 内 容					
	住所 〒					
関連する資格・技能等 (公認会計士等)						
英語能力（TOEIC、TOEFL等）、日本語能力				級・スコア等		
年 月						
母語（必ず記入）						
学位取得後の キャリア等の計画						
入学後希望する教育研究プロジェクト名 (○で囲む)			1 経営戦略		3 経営組織・HRM・意思決定	
			2 マーケティング		4 会計学 5 データサイエンス	

「振込を証明する書類」貼付用台紙

この台紙に以下の①もしくは②の書類を貼付し、出願書類とともに提出してください。

①振込依頼書による支払の場合→「振込証明書」

②Webによる支払の場合（日本語サイト）→「収納証明書」

（「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」の部分を切り取り貼付）

※英語サイトから支払いをした場合の「Result page」はこの用紙に貼付せずに出願書類とともに提出してください。

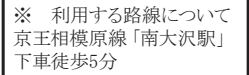
※併願の場合は、この台紙をコピーしてお使いください。

交通案内



主要駅から南大沢駅までの所要時間（時間は最短の場合です）

＜試験会場＞南大沢キャンパス



＜通常授業（博士前期課程）＞ 丸の内サテライトキャンパス



【発行】

2024年 6月

東京都立大学管理部
文系学務課
経済経営学部教務係